

平成 30 年度（公財）北海道サッカー協会 2 級審判インストラクター更新講習会 報告書

研修会名：平成 30 年度（公財）北海道サッカー協会 2 級審判インストラクター更新講習会

日 時：2019年 2月16日（土）

会 場：札幌サッカーアミューズメントパーク（SSAP）

講 師：村山尚哉（HKFA審判委員会指導者部、JFAサッカー1級審判インストラクター）

補 助：岡田 渉（HKFA審判委員会指導者部、HFAサッカー2級審判インストラクター、JFA地域フィジカルコーチ）

オブザーバー：山崎裕彦（RDO：北海道審判デベロップメント・オフィサー、JFAサッカーS級審判インストラクター）

参 加 者：HFAサッカー2級審判インストラクター12名

平成30年度のサッカー2級インストラクター資格更新講習会を札幌サッカーアミューズメントパークにて開催しました。

2級審判インストラクター資格を保有している現役1級審判員を含む12名の参加で、終始和やかな雰囲気で行われました。

現在開催されている北海道レフェリーキャラバンとは別枠でのSI2資格更新目的で開催されましたが、内容についてはキャラバンの講義内容にならって行いました。この講習会には現在、国際主審として活躍されている木村博之氏（PR）も参加されましたので、

自身が先日参加されたAFCアジアカップの貴重なお話を頂きました。開幕前セミナーのお話や、実際の試合で求められた審判スキルのお話など、普段なかなか聞くことの出来ない貴重なお話に参加者もメモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

その他の講義についても実際に2級審判員対象にプレゼンを担当して頂いたり、試合分析ディスカッション、試合分析指導実践と、講師の話だけでなく、自らが動き、話し、コミュニケーションを取りながら進めていく実践的講習会となりました。

講義の最後には、2019年シーズンに向けて北海道の審判員スキルアップを目標にインストラクターが一致団結し、活動していく事を約束し、講習会は終了しました。参加されたインストラクターの皆様、大変お疲れ様でした。

| 日 時 | 2 / 16 (土) |
|---------|---|
| 9 : 30 | 集合・開講式 |
| 10 : 00 | 講義 1 - 1 (SI2担当) 審判理論 |
| 10 : 25 | 講義 1 - 2 (SI2担当) 審判理論 |
| 10 : 50 | 講義 2 (佐藤裕一1級審判員) 競技規則改正 |
| 11 : 35 | 休憩 |
| 11 : 45 | 講義 3 (山崎裕彦サッカーS級審判インストラクター) JFA将来構想 |
| 12 : 15 | 講義 4 講話 (PR : 木村博之国際主審) AFCアジアカップに参加して |
| 13 : 00 | 昼食 |
| 13 : 30 | 講義 5 (村山尚哉1級審判インストラクター) 試合分析実践、ディスカッション 審判員の指導法 |
| 15 : 00 | 休憩 |
| 15 : 10 | 講義 6 (村山尚哉1級審判インストラクター) Analysis～試合分析力 |
| 16 : 30 | その他 (山崎裕彦サッカーS級審判インストラクター) 新アセスメントレポートの使用について |
| 16 : 50 | 解 散 |

研修会参加者



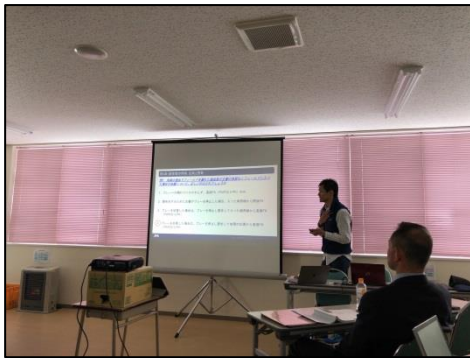
講義①-1【審判理論】 田崎幸一サッカー 2 級審判インストラクター



講義①-2【審判理論】
勝谷忍サッカー 2級審判インストラクター



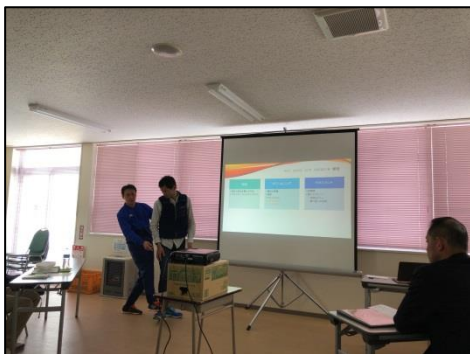
講義②【競技規則改正】
佐藤裕一サッカー 1級審判員



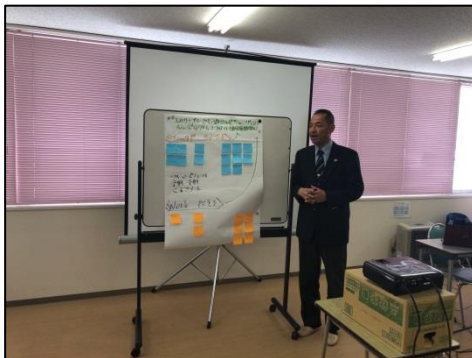
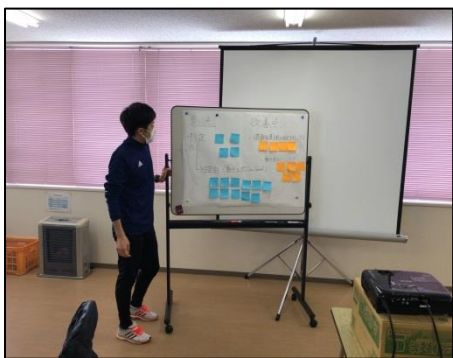
講義③【JFA 将来構想】
山崎裕彦サッカー S級審判インストラクター



講義④【AFC アジアカップ講話】
木村博之国際主審 (PR)



講義⑤【試合分析、指導法】
村山尚哉サッカー 1級審判インストラクター



【参加者コメント】

・木村博之国際主審（PR：プロフェッショナルレフェリー）

「インストラクターは審判員の成長をサポートするうえで非常に重要な存在であるということを改めて実感した研修でした。単に情報、知識を伝えるのではなく、いかに審判員のレベルアップを促すようにアプローチできるか。この点にインストラクターの面白みを感じます。インストラクターとして活動する際は、今回学べたことを実践していきたいと思います。

・佐藤裕一 1級審判員

研修会に参加させていただき、“気づき”と“学び”の両面を得られ、大変貴重な研修となりました。さまざまな面でご支援及びご準備いただいた指導者部の皆さま、本当にありがとうございました。

はじめに村山尚哉1級INSのご挨拶の後、審判理論を田崎幸一氏、勝谷忍氏からそれぞれ貴重なお話をいただき、競技規則の改正を担当させていただきました。試合とは違い独特の雰囲気や緊張感が漂う中、担当させて頂いた事は貴重な経験となりました。この改正は競技規則の定義や考慮点が大きく変わるものではありませんが、いくつかの映像を用いての説明は開幕を迎えるにあたって一定の共通理解が図れたと感じました。実際の試合では難しい判断が必要な事象が必ずありますので、指導者としてまたは現役審判員の二足の草鞋を履く人として、正しく判断し適切な対応ができるよう今一度整理したいと感じました。

その後、木村博之PRより、AFCアジアカップの参加報告がありました。全てのお話がゾクゾク、ワクワクするような講話でしたが、どの試合でも自分のスタイルでレフェリングをやりきることが成功への近道なのだと感じました。本当に心から目の前で聞いて良かったと振り返ります。さらに午後の講義は、Analysis～試合分析力を高めるまたは統一するために映像を用いての考慮事項は、何処の場や誰と行っても学べる事が多大だと感じました。

最後には山崎裕彦RDOより審判員のパフォーマンスを一貫性を持って評価することを目的に、新アセスメントレポート使用についての説明があり、評価上の注意点および試合の難易度の考慮事項について説明がありました。

我々審判員は、試合に関わる全ての人の期待に応えるために日々研鑽しています。指導者の任務は、審判員の期待に応えることだと私は整理しておりますので、審判員が明確な課題を持って次の試合に取り組めるように導くことと正当な評価をすることを目標に新シーズンも現役活動と共に活動して行く所存です。

・勝谷忍 HKFA女子部（HKFAサッカー2級審判インストラクター）

今回の札幌開催は更新講習会という形でしたがキャラバン同様とても重厚な講義や価値あるプレゼンで、更に取り纏めをして下さった村山INSの巧みな話術に終始笑いの絶えない楽しい時間を皆さんと共有させて頂きました。参加メンバーも現役1級審判のほか木村博之PRもいらしてAFCアジアCUPの報告もあり風格ある貴重なお話を聞かせて頂きました。

また山崎RDOからJFAが掲げている将来構想の説明や、Analysis 試合分析力の基準統一等、インストラクターの方とすり合わせが出来たことで私自身とても良い経験となりました。この経験を活かして今後の課題解決やより高い指導を目指し審判員の育成に繋げていければ幸いです。

今回このような素晴らしい機会を作って下さった関係者の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました！

・南昭吉（HKFAサッカー2級審判インストラクター）

講習会の時間構成が良かった（先に受講生の発表があり、スッキリした状況で続きの講義が聞けた）

S2をターゲットにした、講義内容で良かった。（知っている様で、言葉に出来ない弱点を克服できた）

日頃中々合う事のないPRにもあえて良かった。

全般時に、講義のかたのユーモアや受講者を引き込む力に感服致しました。

